

英語の勉強法

英語の学習をするにあたって

英語を使って、外国の人とコミュニケーションがとれるようになることです。大人になって皆さんの世界が広まるにつれ、世界の公用語である英語の必要性は高まるでしょう。繰り返し練習すれば必ず上達します。毎日学習すれば必ずできるようになります。自分の世界を広げるためにも、英語の基礎をしっかりと学び、身につけていきましょう。

1. 英語の学習 授業編

(1) すらすらと音読できるようにしよう

読めない単語や文は意味を覚えたり、書いたりすることはできません。授業では音読練習が家庭でもできるようにCDや先生の後についての音読練習をしっかりとしましょう。

(2) 文の仕組みを理解しよう

文法を理解することは、英語を理解する早道です。授業をよく聞き、文の仕組みや語順をしっかりと理解しておきましょう。

(3) コミュニケーション活動に積極的に参加しよう

学習した内容を実際に使ってみることは、内容を習得するために大切なことです。授業は他の人と実際に対話などで練習する絶好のチャンスです。少しでもたくさん使う機会が持てるように、間違いを恐れず積極的に参加しましょう。

2. 英語の学習 家庭学習編

家庭学習では、授業中に理解したことを定着させることが必要です。せっかく理解してもそのままでは時間の経過とともに忘れてしまいます。毎日の繰り返しを続けましょう。

(1) 音読をしよう

授業で学習した内容を確認しながら音読をしていきましょう。内容をイメージしながら自分の頭の中だけでなく体に染みこませるつもりで繰り返していきましょう。どの単元も最低20回音読しましょう。目標100回。自然にフレーズが口から出てくるようになってきます。発音できる音は聞き取れると言われていいますので、リスニングの勉強にもなります。

(2) 基本文・単語を暗記しよう

すらすら読めるようになった基本文や単語は何度もノートに書いて覚えましょう。必ず発音できるようになってから書く練習にうつりましょう。発音しながら書くと効果的に覚えられます。単語だけでなく例文で覚えれば、イメージを働かせることができ覚えやすいです。

忘れるのは当たり前

一度に覚えてしまおうとするのではなく、何回も日を変え繰り返していきましょう。30日の間に6回出会った項目は脳は必要なことだと認知し、長期記憶に移行させるそうです。1日の分量を増やすのではなく復習する日数を増やしていきましょう。